

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都市長		平成24年11月30日					
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 千葉県浦安市美浜1-9-1		報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社ブライトンコーポレーション 代表取締役社長 板東 治機 電話 047-350-8875					
主たる業種	ホテル業				細分類番号	7   5   1   1	
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア 京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号 <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ						
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	平成20年、21年、22年度の平均値を基準に、合計で年平均3%以上の削減を図る。						
計画を推進するための体制	総支配人を委員長とする省エネルギー推進委員会を月1回開催						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (20~22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	2,776.6 トン	3,534.7 トン	トン	トン	27.3 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	3,330.6 トン	3,534.7 トン	トン	トン	6.1 パーセント	
	実績に対する自己評価 排出量は若干増加となった。						
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	店舗	事業活動に伴う排出の量 (延床面積/100)	7.14	7.58			6.16 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ( )					パーセント
	実績に対する自己評価 原単位当たりの排出量も増となった。						
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		52.0 ㊦	57.0 ㊦	㊦	㊦		
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	空調設備のメンテナンス、及び運用改善によりエネルギー消費量削減を図った。					
	(24)年度						
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	自動車通勤の原則禁止。					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	ほぼ100%達成できた。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	トン	トン	トン			
	地域産木材の利用によるもの	トン	トン	トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	トン	トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	トン	トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量の購入によるもの	トン	トン	トン			
合 計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	・廃棄物の排出量の把握 ・削減計画の立案、実行(特定食品関連事業者減量計画書に基づく取組)						
特記事項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。  
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。  
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。  
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。